

講習会「火災安全上の区画の設計・施工の考え方」

主催 日本建築学会 防火委員会

後援 (予定) 建材試験センター、建築設備技術者協会、公共建築協会、東京建築士会、東京建築士事務所協会、日本火災学会、日本建設業連合会、日本建築協会、日本建築家協会、日本建築材料協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本建築総合試験所、日本コンクリート工学会、日本鋼構造協会、日本建築構造技術者協会、日本設備設計事務所協会、日本鉄鋼連盟、ベターリビング、防火材料等関係団協議会

主旨

本書は1990年に刊行した「防火区画の設計・施工パンフレット」(以下パンフレット)を基に、その内容を見直して新たに出版するものです。

2000年の建築基準法の改正で、防火基準に性能検証法が導入されました。これは、パンフレット刊行趣旨である、「建築物内の個々の空間の利用目的と火災安全上の目標を明確にし、その目標を達成するように区画(開口部や貫通部を含む)を的確に設計し、設計意図を実現すべく確実に施工すること、ならびにその結果として形成された個々の区画の建築物運用段階での性能保持のための管理の徹底を図ること」を、法文上により明示的に示したものと位置づけることができます。本書もこの点に関して内容を充実させました。

本書は区画化の目的を防火区画だけではなく防煙区画を新たに加え「火災安全上の区画化」と定義して構成を大幅に見直すとともに、耐火火構造の試験法を盛り込むなど、内容を増強しました。今回、本書の出版にあたり、本会会員ならびに関連する技術者各位に

広くその趣旨・内容をご理解いただき、それぞれの専門領域においてご活用いただくために、本講習会を開催することといたしました。奮ってご参加いただけますようご案内いたします。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 9,000円
2. 後援団体会員 11,000円
3. 上記以外 14,000円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります

『火災安全上の区画の設計・施工の考え方』 A4判、約130頁

申込み方法*

下記いずれかの方法でお申し込み下さい。なお、お電話での申し込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(次頁)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払方法
東京	2017年 3月15日(水)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220名	①	日本建築学会 講習会「火災安全上の区画の設計・ 施工の考え方」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL: 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1684	○クレジットカード決済 ※領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付にてお渡します。
<p>●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施いたします。こちらを視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1684 動画配信申込締切: 2017年3月8日(水)</p>						

プログラム

時間	13:30~13:40	13:30~14:10	14:10~14:50	休憩	15:05~15:45	15:45~16:15
内容	主旨説明	1章 総則 2章 区画の計画	3章 区画部材の設計		4章 区画部材の施工 5章 維持管理	6章 区画に関連した試験・評価
東京	棚池 裕 (東京大学)	萩原一郎 (建築研究所)	鈴木淳一 (国土技術政策総合研究所)		池田憲一 (東京理科大学)	大和征良 (日本ヒルティ)

※司会は白岩昌幸(建材試験センター)です。

※講師は都合により変更となる場合がございます。